

高速道路ナンバリング

高速道路ナンバリングの目的

○整備が進む我が国の高速道路ネットワークにおいて、路線名に併せて路線番号を用いて案内する「ナンバリング」を導入することにより、訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内を実現します。

路線番号

路線名



高速道路ナンバリングの対象路線

- 高規格幹線道路網(「高速自動車国道」および「一般国道自動車専用道路」)と、この道路網を補完して地域的高速道路ネットワークを形成する路線
- 高規格幹線道路網から主要な空港・港湾、観光地へのアクセスとなる高速道路ネットワークを形成する路線

高速道路ナンバリングの基本ルール

1. 親しみやすく

◆地域でなじみがあり、かつ、国土の根幹的な路線の既存の国道番号(2桁以内)を活用します。

2. シンプルでわかりやすく

◆数字は原則2桁以内とします。

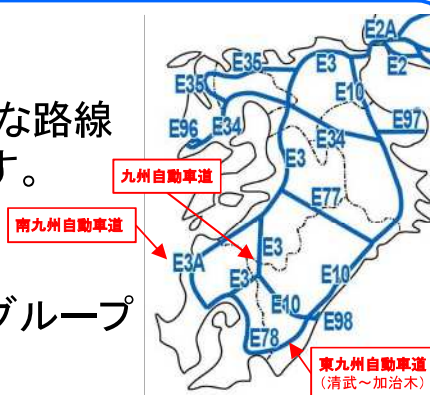
◆同一起終点など、機能が似ている路線はグループ(ファミリー)化します。

◆道路種別や機能をアルファベットで表現します。

- ・路線番号の頭に高速道路(Expressway)を意味する「E」を付与
- ・グループ(ファミリー)化する路線は、路線番号の最後に「A」を付与
- ・環状道路は、路線番号の頭に「C」を付与

3. 国土の骨格構造を表現する

◆主要な国道番号で、国土の骨格構造を表現できるように、路線の起終点を設定します。



《鹿児島県内で表示される路線番号と路線シンボル》



九州道



南九州道



東九州道(清武～加治木)